



## 平成25年2月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成25年1月8日

上場取引所 東

上場会社名 株式会社 マルゼン

コード番号 5982 URL <http://www.maruzen-kitchen.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 渡邊 恵一

問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役管理本部長 (氏名) 萬貫 房男

TEL 03-5603-7755

四半期報告書提出予定日 平成25年1月11日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

### 1. 平成25年2月期第3四半期の連結業績(平成24年3月1日～平成24年11月30日)

#### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
25年2月期第3四半期	30,914	10.7	3,065	21.1	3,293	20.6	1,802	19.2
24年2月期第3四半期	27,919	4.1	2,531	19.6	2,730	18.9	1,511	18.5

(注) 包括利益 25年2月期第3四半期 1,785百万円 (13.4%) 24年2月期第3四半期 1,574百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円銭	円銭
25年2月期第3四半期	96.54	—
24年2月期第3四半期	80.96	—

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円銭
25年2月期第3四半期	36,870	21,162	57.4	1,133.33
24年2月期	34,849	19,694	56.5	1,054.71

(参考) 自己資本 25年2月期第3四半期 21,162百万円 24年2月期 19,694百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円銭	円銭	円銭	円銭	円銭
24年2月期	—	7.00	—	9.00	16.00
25年2月期	—	8.00	—	—	—
25年2月期(予想)	—	—	—	8.00	16.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

### 3. 平成25年2月期の連結業績予想(平成24年3月1日～平成25年2月28日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円銭
通期	38,800	4.7	3,050	1.3	3,360	2.8	1,780	5.0	95.32

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無  
新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 有
- ④ 修正再表示 : 無

(注)「四半期連結財務諸表の用語、様式及び作成方法に関する規則」第10条の5に該当するものであります。詳細は、[添付資料]P.3「2. サマリー情報(注記事項)」に関する事項(3)「会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示」をご覧ください。

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	25年2月期3Q	19,780,000 株	24年2月期	19,780,000 株
② 期末自己株式数	25年2月期3Q	1,107,028 株	24年2月期	1,106,847 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	25年2月期3Q	18,673,058 株	24年2月期3Q	18,673,334 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報および合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件および業績予想のご利用に当たっての注意事項等については、[添付資料]P.2「1. 当四半期の連結業績等に関する定性的情報(3)連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

添付資料の目次

1．当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報 .....	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報 .....	2
(3) 連結業績予想に関する定性的情報 .....	2
2．サマリー情報（注記事項）に関する事項 .....	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 .....	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 .....	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示 .....	3
(4) 追加情報 .....	3
3．継続企業の前提に関する重要事象等 .....	3
4．四半期連結財務諸表 .....	4
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	6
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間 .....	6
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間 .....	7
(3) 継続企業の前提に関する注記 .....	8
(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記 .....	8
(5) セグメント情報等 .....	8

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第3四半期連結累計期間（平成24年3月1日～平成24年11月30日）における我が国の経済は、欧州債務危機や新興国経済の減速、円高の長期化等により、依然として先行き不透明な状況で推移いたしました。また、雇用や所得環境の厳しさから消費者の節約志向は根強く、当社グループの主要なお客様である外食産業におきましても一進一退の状況が続いております。

このような状況の中、当第3四半期連結累計期間の業績といたしましては、厨房部門における販促キャンペーンが奏功して売上が好調に推移し、全体で309億14百万円（前年同期比10.7%増）となりました。また、利益面では売上高の計画以上の増加により、営業利益30億65百万円（同21.1%増）、経常利益32億93百万円（同20.6%増）、四半期純利益18億2百万円（同19.2%増）となりました。

セグメントの業績は次のとおりであります。

#### 厨房部門「業務用厨房機器製造販売業」

主たる事業である厨房部門においては、将来に渡る安定拡大を目指し、自社製品をベースとした売上増大を経営の最重要課題として、営業部門における販促活動の強化、研究開発部門による新製品開発等に取り組んでまいりました。特に営業部門においては、3,000機種を超える豊富な自社オリジナル製品の拡販をテーマとした販促キャンペーンを展開し、省エネ性が高く高機能、しかも低価格の数々の新製品や見直し製品を全国のあらゆる業種業態のお客様にご提案し、新規および入替え需要の取り込みに努めてまいりました。また、お客様の安全安心および顧客満足度の向上を目的とした無料点検活動を継続実施するとともに、迅速確実なメンテナンスサービス体制の強化、および保守契約の促進にも取り組んでまいりました。

以上の結果、福祉施設や病院、スーパーマーケットへの販売が好調に推移したこと、および拡販キャンペーンによりあらゆる業種業態のお客様への拡販につなげることができ、売上高は282億97百万円（前年同期比9.5%増）、営業利益は32億49百万円（同22.3%増）となりました。

#### ベーカリー部門「ベーカリー機器製造販売業」

ベーカリー部門では、国内外の大手中小製パンメーカーへの定期訪問と同時に、新たな開拓先として定めた製パン以外の各種食品メーカーへの訪問活動を展開し、販路拡大による売上アップを目指してまいりました。

以上の結果、売上高は22億19百万円（前年同期比31.7%増）、営業利益30百万円（同57.7%減）となりました。

#### ビル賃貸部門「ビル賃貸業」

土地と資金の有効活用を目的としたビル賃貸部門の業績につきましては計画通り推移し、売上高は4億27百万円（前年同期比0.2%減）、営業利益は2億69百万円（同2.7%増）となりました。

### (2) 連結財政状態に関する定性的情報

当第3四半期連結会計期間末の総資産残高は、前連結会計年度末に比べ20億20百万円増加の368億70百万円となりました。

資産の部は、流動資産で現金及び預金等の増加に伴い20億13百万円増加し、固定資産は前連結会計年度末と同等の水準で推移しました。

負債の部は、売上高の増加に伴う支払手形及び買掛金の増加等により前連結会計年度末に比べ5億52百万円増加の157億7百万円となりました。

純資産の部は、利益計上により利益剰余金が増加したこと等で、前連結会計年度末に比べ14億67百万円増加し211億62百万円となりました。

### (3) 連結業績予想に関する定性的情報

平成25年2月期の連結業績予想につきましては、平成24年10月9日付公表の「平成25年2月期 第2四半期決算短信」に記載の業績予想から変更はありません。

## 2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

（1）当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動  
該当事項はありません。

（2）四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用  
該当事項はありません。

（3）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示  
会計方針の変更  
（減価償却方法の変更）

当社および連結子会社は、法人税法の改正に伴い、第1四半期連結会計期間より、平成24年4月1日以後に取得した有形固定資産について、改正後の法人税法に基づく減価償却方法に変更しております。これによる当第3四半期連結累計期間の損益に与える影響は軽微であります。

（4）追加情報  
（会計上の変更及び誤謬の訂正に関する会計基準等の適用）

第1四半期連結会計期間の期首以後に行われる会計上の変更および過去の誤謬の訂正より、「会計上の変更及び誤謬の訂正に関する会計基準」（企業会計基準第24号 平成21年12月4日）および「会計上の変更及び誤謬の訂正に関する会計基準の適用指針」（企業会計基準適用指針第24号 平成21年12月4日）を適用しております。

## 3. 継続企業の前提に関する重要事象等

該当事項はありません。

4. 四半期連結財務諸表  
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成24年2月29日)	当第3四半期連結会計期間 (平成24年11月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	7,783,352	10,574,285
受取手形及び売掛金	7,552,177	6,969,918
有価証券	10,000	-
商品及び製品	1,940,955	1,853,732
仕掛品	365,871	332,639
原材料及び貯蔵品	767,380	774,579
その他	485,757	393,012
貸倒引当金	24,094	3,158
流動資産合計	18,881,398	20,895,008
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	14,556,030	14,505,367
減価償却累計額	7,747,997	7,936,848
建物及び構築物（純額）	6,808,032	6,568,518
土地	6,839,741	6,839,741
その他	6,162,573	6,424,185
減価償却累計額	5,199,300	5,248,201
その他（純額）	963,273	1,175,983
有形固定資産合計	14,611,047	14,584,243
無形固定資産	35,836	46,293
投資その他の資産	1,321,563	1,344,742
固定資産合計	15,968,447	15,975,279
資産合計	34,849,846	36,870,288
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	7,810,538	8,426,339
短期借入金	2,700,000	2,200,000
未払法人税等	866,202	656,427
賞与引当金	562,000	294,000
役員賞与引当金	35,730	27,533
その他	1,297,583	2,037,897
流動負債合計	13,272,054	13,642,198
固定負債		
退職給付引当金	1,180,897	1,250,647
役員退職慰労引当金	165,500	188,050
その他	536,669	626,754
固定負債合計	1,883,067	2,065,451
負債合計	15,155,122	15,707,650

（単位：千円）

	前連結会計年度 (平成24年2月29日)	当第3四半期連結会計期間 (平成24年11月30日)
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	3,164,950	3,164,950
資本剰余金	2,494,610	2,494,610
利益剰余金	19,017,498	20,502,802
自己株式	595,973	596,073
株主資本合計	24,081,084	25,566,289
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	198,166	180,876
土地再評価差額金	4,584,527	4,584,527
その他の包括利益累計額合計	4,386,360	4,403,651
純資産合計	19,694,724	21,162,638
負債純資産合計	34,849,846	36,870,288

（2）四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書  
 （四半期連結損益計算書）  
 （第3四半期連結累計期間）

（単位：千円）

	前第3四半期連結累計期間 （自平成23年3月1日 至平成23年11月30日）	当第3四半期連結累計期間 （自平成24年3月1日 至平成24年11月30日）
売上高	27,919,910	30,914,923
売上原価	19,184,435	21,267,939
売上総利益	8,735,475	9,646,984
販売費及び一般管理費	6,203,838	6,581,167
営業利益	2,531,636	3,065,816
営業外収益		
受取利息	5,460	6,270
固定資産賃貸料	17,900	21,085
仕入割引	78,139	87,146
作業くず売却収入	83,634	71,496
その他	29,403	53,442
営業外収益合計	214,538	239,441
営業外費用		
支払利息	12,776	10,149
その他	2,757	1,732
営業外費用合計	15,533	11,882
経常利益	2,730,641	3,293,376
特別利益		
固定資産売却益	6,435	6,162
投資有価証券売却益	89	-
特別利益合計	6,524	6,162
特別損失		
固定資産除却損	795	26,469
投資有価証券売却損	70	-
災害による損失	27,048	-
特別損失合計	27,914	26,469
税金等調整前四半期純利益	2,709,251	3,273,069
法人税、住民税及び事業税	1,059,045	1,389,468
法人税等調整額	138,352	80,854
法人税等合計	1,197,397	1,470,322
少数株主損益調整前四半期純利益	1,511,854	1,802,747
四半期純利益	1,511,854	1,802,747

（四半期連結包括利益計算書）  
 （第3四半期連結累計期間）

（単位：千円）

	前第3四半期連結累計期間 （自平成23年3月1日 至平成23年11月30日）	当第3四半期連結累計期間 （自平成24年3月1日 至平成24年11月30日）
少数株主損益調整前四半期純利益	1,511,854	1,802,747
その他の包括利益		
其他有価証券評価差額金	62,816	17,290
その他の包括利益合計	62,816	17,290
四半期包括利益	1,574,671	1,785,456
（内訳）		
親会社株主に係る四半期包括利益	1,574,671	1,785,456
少数株主に係る四半期包括利益	-	-

(3) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。

(5) セグメント情報等

(セグメント情報)

前第3四半期連結累計期間(自平成23年3月1日至平成23年11月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント				調整額 (注)1	四半期連結損 益計算書計上 額(注)2
	業務用厨房機 器製造販売業	ペーカリー機 器製造販売業	ビル賃貸業	計		
売上高						
外部顧客への売上高	25,836,278	1,654,992	428,639	27,919,910	-	27,919,910
セグメント間の内部売上 高又は振替高	-	30,622	-	30,622	30,622	-
計	25,836,278	1,685,615	428,639	27,950,533	30,622	27,919,910
セグメント利益	2,657,519	72,625	262,113	2,992,258	460,622	2,531,636

(注)1. セグメント利益の調整額 460,622千円には、セグメント間取引消去90,000千円および各報告セグメントに配分していない全社費用 550,622千円が含まれております。なお、全社費用の主な内容については、報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

当第3四半期連結累計期間(自平成24年3月1日至平成24年11月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント				調整額 (注)1	四半期連結損 益計算書計上 額(注)2
	業務用厨房機 器製造販売業	ペーカリー機 器製造販売業	ビル賃貸業	計		
売上高						
外部顧客への売上高	28,297,935	2,189,205	427,782	30,914,923	-	30,914,923
セグメント間の内部売上 高又は振替高	-	30,616	-	30,616	30,616	-
計	28,297,935	2,219,821	427,782	30,945,539	30,616	30,914,923
セグメント利益	3,249,126	30,708	269,111	3,548,946	483,130	3,065,816

(注)1. セグメント利益の調整額 483,130千円には、セグメント間取引消去90,000千円および各報告セグメントに配分していない全社費用 573,130千円が含まれております。なお、全社費用の主な内容については、報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。